

【第 2 部】

「民都・大阪」フィランソロピー会議
の取組み

「民都・大阪」フィランソロピー会議の取組み

フィランソロピーを通じた「民都・大阪」の実現に向け、「民都・大阪」フィランソロピー会議は、平成30年2月5日に設立された。

そして、平成30年6月1日に開催した「フィランソロピー大会2018」において、大阪が国内外から資金・人材が集まるフィランソロピーの国際拠点都市を目指すことをアピールする「フィランソロピー都市宣言」を行い、宣言の中で、「民都・大阪」フィランソロピー会議を核として、これまでになかった連携や協働を生み出していくとともに、持続可能な開発目標（SDGs）の達成に貢献し、社会的インパクトを次々と生み出し続ける都市を目指すことを強くアピールした。

その後、「民都・大阪」フィランソロピー会議では、非営利法人を取り巻く課題などについて、様々な観点から11回にわたって議論・意見交換を行ってきた。

また、具体的な課題解決につながる連携や手法などについて、5つの分科会を設置して議論を行ってきた。

さらには、広く一般に本会議の活動を発信するため、フィランソロピー大会を開催し、「民都・大阪」フィランソロピー会議や分科会における取組み等の発表・意見交換、情報発信の場としてきた。

このように「民都・大阪」フィランソロピー会議では、様々な取組み等を行ってきており、第2部では、これまでの活動・取組みについて振り返ることとする。

1. フィランソロピー都市宣言（英訳付き）

フィランソロピー都市宣言

世界では、寄附や投資等を通じた公益活動（フィランソロピー）が、社会的課題解決の第三の道として新たな時代の潮流となっており、「フィランソロピーの黄金時代」を迎えたときえ言われている。

わが国においても、NPO や社会的企業など新たな公共の担い手の増加、CSR（企業の社会的責任）への関心が進む中、課題解決のための新しい鍵として、非営利セクターと政府との協働が注目されている。

都市発展の歴史において民の力が大きな役割を果たしてきた大阪は、これまで民間公益活動の分野でも様々な先駆的な取組を生み出し実現してきた。

こうした蓄積を活かし、この度、「民都」として大阪の民の力を最大限に活かす都市をめざして、官民が協力し、非営利セクター関係者が法人格を越えて集う「民都・大阪」フィランソロピー会議を設置した。

大阪は、この「民都・大阪」フィランソロピー会議を核として、府域全体における地域活動も含めた民間公益活動の担い手が垣根を越えて集い、その多様性を活かしつつ繋がることで新たなアイデアや知恵を生み出すとともに、非営利セクターの活性化やソーシャルビジネスの拡大などを通じて、これまでになかった連携や協働を生み出していく。

これにより、様々な分野において豊かで美しい大阪に向けて民が主体となったソーシャル・イノベーションを創出する都市をめざす。

そして、持続可能な開発目標（SDGs）の達成に貢献するとともに、世界のフィランソロピストの思いに寄り添う都市として、日本・世界中から第2の動脈（寄附、投資、人材、情報）が集まり、民間公益活動の担い手を育て・支えていくことでその活動を拡げ、社会的インパクトを次々と生み出し続ける都市をめざす。

これらを通じて「フィランソロピーにおける国際的な拠点都市」の実現をめざすことをここに宣言する。

平成30年6月1日

「民都・大阪」フィランソロピー会議

Declaration on Capital City of Philanthropy

Philanthropy through donations, investments, and other activities has become a new global trend as the third way to solve social problems. It is said that "the golden age of philanthropy" has arrived.

In Japan, the number of new public actors such as Third Sector Organizations (TSOs), or Non-Profit Organizations (NPOs) and social enterprises is increasing and business sector become aware of Corporate Social Responsibility (CSR). Meanwhile, collaboration between the non-profit sector and the government is attracting attention as a new key to solve social issues.

Osaka, where citizens have played a major role in the history of urban development, has created a variety of pioneering initiatives and realized them in the field of philanthropy.

Taking advantage of these accumulated achievements, the Government and Private Sector established the "Minto - a people-oriented second capital of Japan - Osaka" Philanthropy Colloquium (MOPCOL), which aims to make Osaka "people-oriented metropolis" that maximizes the power of the private non-profit sector in Osaka as a through cooperation between the public and private sectors, and brings together non-profit sector stakeholders beyond the incorporated legal status.

With the MOPCOL at its core, the leaders of third-sector organizations, including local bodies, throughout Osaka prefecture, will gather across the legal boundaries, and make use of their diversity to generate new ideas and knowledge, revitalize the non-profit sector through unprecedented collaborations and cooperations, and expand social businesses.

Through this initiative, we will create social innovation led by citizens toward an affluent and beautiful Osaka in various fields.

In addition to contributing to the achievement of the Sustainable Development Goals (SDGs), we will expand our activities as the second arteries of flowing investment and human resources from Japan and the rest of the world to foster the leaders of philanthropic activities as a metropolis that meets the needs of philanthropists, thereby creating a public impact.

We hereby declare our goal of making Osaka an "international hub city for philanthropists" through these measures.

"Minto-Osaka" Philanthropy Colloquium (MOPCOL) on June 1, 2018

2. 「民都・大阪」フィランソロピー会議

【第1回】

開催日：平成30年2月5日

開催場所：大阪市役所5階特別会議室

議題：

1. 「民都・大阪」フィランソロピー会議の設立について
2. フィランソロピーの促進・非営利セクターの活性化に関する現状について
3. フィランソロピー大会について
4. フィランソロピー都市宣言（案）について
5. 「民都・大阪」フィランソロピー会議分科会について

【第2回】

開催日：平成30年6月1日

開催場所：りそなグループ大阪本社ビル24階大会議室

議題：

1. 「民都・大阪」フィランソロピー会議のメンバーの選任について
2. 「フィランソロピー大会OSAKA2018」及びフィランソロピー都市宣言について
3. 民間公益活動促進のための休眠預金等活用について

【第3回】

開催日：平成30年12月27日

開催場所：大阪市役所5階特別会議室

議題：

1. 休眠預金等活用に係る大阪の動向について
2. 共創分科会の設置等について
3. 「民都・大阪」の実現に向けて

【第4回】

開催日：平成31年3月26日

開催場所：大阪市役所5階特別会議室

議題：

1. 分科会について
2. 「民都・大阪」フィランソロピー会議の当面の取り組みについて
3. フィランソロピー大会OSAKA2019（仮称）について

【第5回】

開催日：令和元年6月3日

開催場所：大阪市役所5階特別会議室

議題：

1. 「フィランソロピー大会OSAKA2019」について
2. 会議規約等の改正について
3. 「民都・大阪」フィランソロピー会議の運営のあり方について
4. その他

【第6回】

開催日：令和元年9月9日

開催場所：大阪市役所5階特別会議室

議題：

1. 「民都・大阪」フィランソロピー会議のメンバーの選任について
2. 「フィランソロピー大会OSAKA2019」について（開催報告）
3. 当面の具体的取組みについて
4. その他

【第7回】

開催日：令和元年12月26日

開催場所：メールにより開催

議題：

1. 文化・芸術分科会の設置等について

【第8回】

開催日：令和2年7月22日

開催場所：WEBにより開催

議題：

1. 「民都・大阪」フィランソロピー会議のメンバーの選任について
2. 会議規約の改正について
3. 非営利セクターを取り巻く法人格の縦割りの現状について
4. フィランソロピー大会について

【第9回】

開催日：令和2年8月24日

開催場所：WEBにより開催

議題：

1. 大阪国税局からの講演（寄附税制について）
「非営利の法人格と財産寄附、遺贈・相続財産の複雑な特例等の税制」
2. 中締めに向けた今後の取り扱いについて

【第10回】

開催日：令和2年11月26日

開催場所：WEBにより開催

議題：

1. 中締めに向けた報告書案（詳細版）と今後の進め方について
2. その他

【第11回】

開催日：令和3年3月30日

開催場所：WEBにより開催

議題：

1. 「民都・大阪」フィランソロピー会議メンバーの選任について
2. 中締め報告書について
3. 「民都・大阪」フィランソロピー会議の今後の方向性について
4. その他

各会議内容の詳細については、大阪府または大阪市のホームページをご覧ください。

大阪府HP：

<http://www.pref.osaka.lg.jp/renkeichosei/fukusyutosuishin/philanthropy3.html>

大阪市HP：

<https://www.city.osaka.lg.jp/fukushutosuishin/page/0000425822.html>

3. フィランソロピー大会

(1) フィランソロピー大会OSAKA2018

(HPより抜粋)

「民都・大阪」フィランソロピー会議は、平成30年6月1日(金)にりそなグループ大阪本社ビル地下2階講堂で「フィランソロピー大会OSAKA2018」を開催しました。

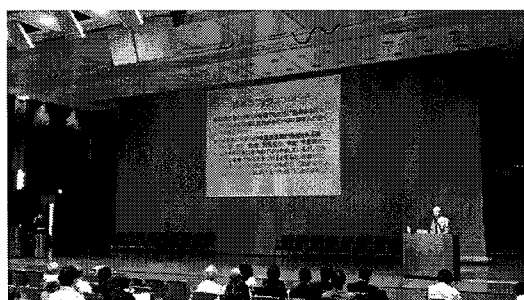
この大会は、「民都・大阪」における社会的課題解決に向けた新たな連携等の取組みを広く国内外に発信し、フィランソロピーの国際拠点都市の実現につなげることを目的として開催するもので、今回が初めての開催となります。当日は、公益活動に携わられている方や、ご興味をお持ちの市民の方など約170名の方に参加いただきました。

開催概要

【第1部】

《基調講演 『「民都・大阪」のフィランソロピー史』》

『「民都・大阪」のフィランソロピー史』と題して、大阪の町が、そこで暮らす商人や町人らの手でつくり上げられてきたことなどについて大阪大学名誉教授の宮本又郎氏にご講演いただきました。



基調講演



基調講演

《「民都・大阪」フィランソロピー会議について》

「民都・大阪」フィランソロピー会議のメンバー・分科会リーダーをご紹介した後、議長の出口 正之氏（国立民族学博物館教授）より会議設立の趣旨と取り組み内容について報告を行うとともに、会議メンバーの「民都・大阪」フィランソロピー会議にかける思い等について意見交換を行いました。



メンバー・分科会リーダー紹介



会議設立の趣旨と取り組み内容の報告

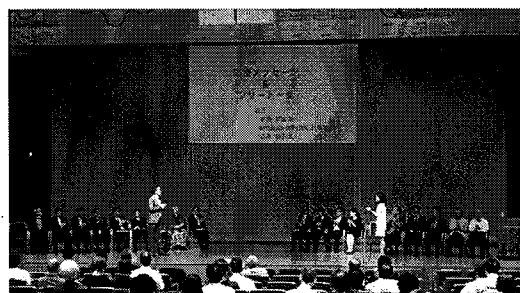
《応援メッセージ&フリートーク》

「民都・大阪」フィランソロピー会議の取り組み趣旨にご賛同いただいた方から寄せられたビデオメッセージを放映するとともに、漫才師ケツカッチンとして活動をされるかたわら、健康や食育についての講演を全国各地で行われている釘田 修吉（和泉 修）氏をゲストパネラーとしてお迎えし、会議メンバーの白井 智子氏（NP0法人トイボックス代表理事）とフリートークを行いました。

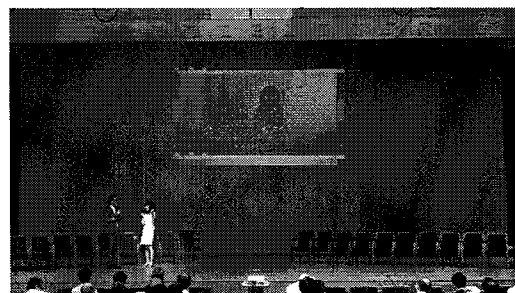
（メッセージ：ビデオ出演のみ）

- ・朝原 宣治（大阪ガス株式会社近畿圏部地域活力創造チームマネジャー）
- ・清水 健（一般社団法人清水健基金代表理事）
- ・川口 加奈（認定NP0法人Homedoor理事長）

※放映順・敬称略



応援メッセージ&フリートーク



応援メッセージ&フリートーク

《フィランソロピー都市宣言》

大阪が国内外から資金・人材が集まるフィランソロピーの国際拠点都市をめざすことをアピールする「フィランソロピー都市宣言」を行いました。そのなかで、「民都・大阪」フィランソロピー会議を核として、これまでになかった連携や協働を生み出していくとともに、持続可能な開発目標（SDGs）の達成に貢献し、社会的インパクトを次々と生み出し続ける都市をめざすことを強くアピールしました。

【第2部】

《参加型プログラム（バズセッション・意見交換）》

「バズセッション&意見交流～「民都・大阪」の実現にむけて～」と題して、参加者の皆さん同士で、「私たちがつくる大阪の未来」について話し合っていたく参加型プログラムを行いました。多くの方に参加いただき、活発な意見交換・共有が行われました。

コーディネーター 早瀬 昇（社会福祉法人大阪ボランティア協会常務理事）

パネラー 施 治安（「大阪を変える100人会議」顧問）

高 亜希（認定NPO法人ノーベル代表理事）※敬称略

【大会開催にあたりご協力いただいた企業等】

株式会社りそな銀行、一般社団法人FC大阪スポーツクラブ、大阪ガス株式会社、吉本興業株式会社

フィランソロピー大会OSAKA2018の詳細については、大阪府または大阪市のホームページをご覧ください。

大阪府HP：

<http://www.pref.osaka.lg.jp/renkeichosei/fukusyutosuishin/philanthropytaikai.html>

大阪市HP：

<https://www.city.osaka.lg.jp/fukushutosuishin/page/0000434880.html>

フィランソロピー大会 OSAKA2018



～「民都・大阪」が生み出す新しい公益のかたち～

世界では、寄附や投資等を通じた民間公益活動（フィランソロピー）が、福祉や文化、教育の向上など社会的課題の解決の第三の道として新たな時代の潮流となっています。皆さんも大会に参加して、新しい公益のかたちを一緒に考えてみませんか。

日時 6月1日(金) 14:30～17:00 (開場13:30)

場所 りそなグループ大阪本社ビル 地下講堂

－プログラム－

第1部

◆基調講演 「民都・大阪」のフィランソロピー史

宮本 又郎(大阪大学名誉教授)

◆「民都・大阪」フィランソロピー会議について

出口 正之(「民都・大阪」フィランソロピー会議・議長) ほか

◆フィランソロピー都市宣言／ビデオによる応援メッセージ

宣言文読み上げ	吉村 洋文(大阪市長(予定))
パネラー	釘田 修吉(和泉 修)・白井 智子(NPO法人トイボックス 代表理事)
メッセージ	朝原 宣治(大阪ガス㈱ 近畿圏部 地域活力創造チーム マネジャー)
(ビデオ出演のみ)	川口 加奈(認定NPO法人Homedoor 理事長) ほか



司会・進行
タレント 石塚 理奈

第2部

◆参加型プログラム(バスセッション・意見交流)～「民都・大阪」の実現に向けて～

コーディネーター	早瀬 昇((社)大阪ボランティア協会 常務理事)
パネラー	施 治安(「大阪を変える100人会議」顧問)
	高 亜希(認定NPO法人ノーベル 代表理事)

申込方法(入場券をお送りします。)

- 申込み専用フォーム <http://www.pref.osaka.lg.jp/annai/moyo/detail.php?recid=17516>
- FAX(裏面参照) 06-6202-9355
- 往復はがきに「大会参加希望」、住所・氏名・TELを記載してください。

申込み・お問合せ先 〒530-8201 大阪市北区中之島1-3-20 ☎06-6208-8987・8862
「民都・大阪」フィランソロピー会議事務局(大阪府・大阪市副首都推進局企画担当)



**【基調講演】**

専攻は日本経済史、日本経営史。
大阪企業家ミュージアム館長(2008～)。
著書として、「商都大阪をつつた男
五代友厚」(NHK出版、2015年)など。
NHKの連続テレビ小説「あさが来た」の
時代考証を担当。

宮本 又郎(大阪大学名誉教授)

**【パネラー】**

漫才師(ケツカッチン)の傍ら、独自に
開発した足つば施術法によるサロン
経営を行いながら、健康や食育に
ついての講演を全国で行う。

釘田 修吉(和泉 修)

**【ビデオ出演】**

大阪ガスグループの社会貢献活動の一環と
して、陸上クラブ「NOBY T&F CLUB」を
運営。運動技術のみならず、次世代育成や
地域の絆づくりへの貢献も目指している。

朝原 宣治(大阪ガス株)

**【ビデオ出演】**

19歳でHomedoorを設立し、大阪を
拠点にシェアサイクル和Bchari事業
などで、ホームレスをはじめとする生活
困窮者への就労支援、生活支援、
啓蒙活動などに取組む。

川口 加奈(認定NPO法人Homedoor 理事長)

❖「フィナンソロピー会議」って？

大阪が抱える様々な社会的課題の解決に向け、多様な民間公益活動の担い手が一堂に会し、新たな
知恵やアイデアを生み出し、国内外に発信する「核となる場」です。

❖「フィナンソロピー都市宣言」って？

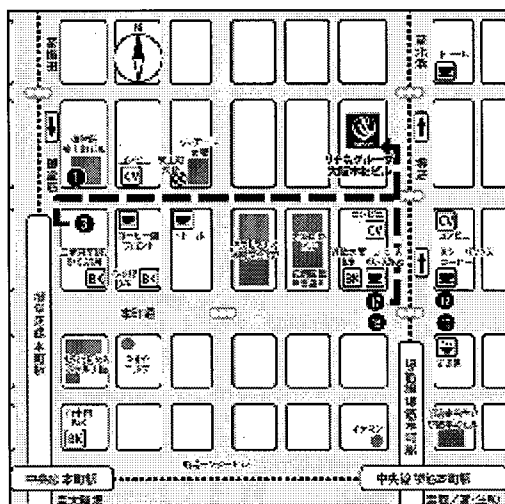
フィナンソロピー会議を核とし、大阪が、国内外から資金・人材が集まるフィナンソロピーの国際拠点都市を
めざすことをアピールするものです。

【FAX申込表】 06-6202-9355

参加希望者記入欄

複数でお申込みの場合は、全員のお名前をご記入ください。

フリガナ			合計 名
氏名			
連絡先 (代表者)	TEL		
	FAX		
	メール		



協力：りそな銀行、FC大阪、大阪ガス株、吉本興業株

【会場へのアクセス】

◇りそなグループ大阪本社ビル 地下講堂
(所在地) 大阪市中央区備後町2丁目2番1号

・大阪メトロ 堺筋線・中央線「堺筋本町駅」
(③出口) 徒歩2分

・大阪メトロ 御堂筋線「本町駅」
(③出口) 徒歩6分



OSAKA-KANSAI JAPAN
EXPO 2025

2025年万博を
大阪・関西へ

啓蒙活動をお催ししている
「会費」を募集中です！

詳しくは活動委員会 HPまで！

expo 2025

検索

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS
世界を良くするための17の目標